

令和元年度 / **大好評!** わが家のすこやか日記 

泣いたり、笑ったり、時にはおこったりと子育ては日々ドラマの連続です。「わが家のすこやか日記」では、家族のふれあいや子育てに関するエピソード等、昨年度お寄せいただいた作品のうち、優秀賞10作品を紹介いたします。

子どもから一般の皆様よりお寄せいただいた作品には、家族への愛情や感謝、温かい心と心の通い合い、それぞれの家庭のルールなど、すばらしい家族模様が描かれています。

子育て中の方はもちろん、多くの方に、子育てのすばらしさや、家族の絆の大切さなどをお届けできれば幸いです。

※学年は令和元年度のものです。

**おかあさんといっしょに  
よみたいで賞**

**だいすきなじかん**

ぼくは、まいにち、よるねるまえに、おかあさんといっしょにえほんをよんでいます。どんなにいそがしいひでも、ぜったいによみます。おかあさんといっしょにほんをよむと、すぐうれしいきもちになります。これからも、まいにちよみたいです。



備前市立東鶴山認定こども園 西上 颯真さん

**おとうさんとお  
おわらいで賞**

**お父さんのズボンのあな**

お父さんが、しごとからかえってきた。ズボンに、あながあいていた。わたしは、大わらいました。お父さんが、かえってきたら、わたしは、大すきなぶどうを食べるときより1000まいうれしい。おもしろいことがあったら、2000まいおもしろい。ズボンのあながあくぐらいはたらいてくれて、ありがとう。



倉敷市立中洲小学校 1年 橋本 菜央さん

**守れるルールが  
必要で賞**

**ルールを変える**

ルールをやぶってずっとゲームをしていたことが、ついにばれてしまった。しかし、両親はおこらず「ルールを変えようか。」と言ったので、ルールを変えました。今では、そのルールに不満はなく、今もルールを守って楽しく生活しています。



高梁市立高梁小学校 4年 渡邊 颯輔さん

**お互いを思いやる  
気持ちは温かいで賞**

**分かりにくい思いやり**

雪が降り始めた夜、父と母がけんかをしていた。こっそり聞いていると、父は、「スリッパでもしたら危ないからタイヤを替える!」母は、「かぜでもひいたらどうするん!」と言い合っていた。でもよく考えると、互いを思ってけんかをしているのだと思った。父と母はけんかをしているのに、私は「ふふ」って笑った。



県立高梁高等学校 2年 村上 恵里奈さん

**家族みんなで  
考えるで賞**

**今週のこんだて**

わたしの家では、一週間ぶんの夕よくのこんだてを、みんなで考えます。その方が、おかあさんもたすかるし、じぶんのたべたいものをリクエストできるから、うれしいです。休みの日には、一週間分のしょくざいを、みんなでスーパーに買いものに行きます。カレーやぎょうざを、かぞくでつくったりもします。わたしは、その時間が大好きです。

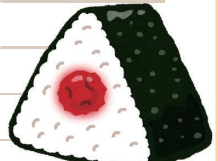


倉敷市立万寿小学校 2年 安藤 紗英さん

**母のおにぎりで  
パワーが出るで賞**

**魔法のおにぎり**

僕が辛いときやイライラしたとき、悔しいとき、いつも何も言わずに、お母さんが大きなおにぎりを作って、そっと差し出してくれます。それを食べると、魔法にかかったように色々なイヤな気持ちが飛んでいき、パワーが出ます。何も聞かずにそっと出してくれる大きなおにぎりが、僕は大好きです。ありがとう。



岡山市立京山中学校 2年 善木 玲偉さん

**母とのハグはエネルギーで賞**

**愛情のハグパワー**

私の母は、夜おそくまで働き、土日も家にいないことがほとんどです。だから、私はいつもさみしいなと思います。母はよく仕事が行事とかぶって、参観日はほとんどお父さんです。でも、いつも帰ってきたら「ただいま」と、抱きしめてくれます。私は、それがうれしいです。忙しくて疲れていても朝早く起きて、朝食や弁当を作り、洗たくもして、私たちのことを一番に思ってくれています。母は、朝出かけるときも、抱きしめて「大好き」と言ってくれます。そうしたら私も一日がんばれます。母とのハグは、私のエネルギーです。



新見市立新砥小学校 6年 石川 絆さん

**たくさんの人を笑顔にしたいで賞**

**ぼくのゆめ**

ぼくのゆめは、ケーキ屋さんになることです。ケーキが大好きなのはもちろんだけど、理由はもう一つあります。ぼくの家では、たん生日やクリスマスの時に、はこのまわりにすわります。そして、はこをのぞきこんで、お母さんがふたをあけるのをワクワクしながら見えています。そして、あけたとたんみんなで「わー。」とうれしそうに声をあげます。ぼくもうれしい気分になります。そんな気分にするケーキをいっぱい作って、たくさんの人を笑顔にしたいです。

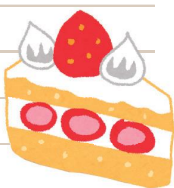


新見市立西方小学校 3年 角田 結翔さん

**子どもからの思いやりはうれしいで賞**

**母の誕生日**

自転車で塾に通っている中学生の長男が、いつもの時間になっても塾から帰宅しない。外はすでに真っ暗。心配からいらだちをつのらせる母。「ただいま。」と元気よくドアを開けた長男が、「お母さん、誕生日おめでとう。」と差し出した小さなケーキの箱。そうか、今日は自分の誕生日だった。400円しか持っていないで1ピースしか買えなかったなんて。用意していたお説教の言葉をぐっと飲み込み、涙をこらえながら「ありがとう。」と言うのが精一杯だった。



岡山市 飯塚 朋美さん

**やっぱりみんなと一緒にいいで賞**

**わが家は毎日大せんそう!**

「トイレ、トイレ。」とうるさく一日が始まり、順番待ちで朝からがまんの日。大好物のものがでると、「じゃんけんぽん!!!」がこーれい。一番に選ばないことが当たり前。でも夏休み、おばあちゃんのおうちに泊まりにいったことがあった。うるさくても、けんかしても、がまんしてても、やっぱりみんなと一緒にいいな。五人きょうだいでよかった。お父さん、お母さん、ありがとう。



倉敷市立味野小学校 5年 尾池 星奈さん